



利用者の皆様へ

来園するには新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

名護城公園の自然

イジュ ツバキ科

方言名: イズ、イジュ

分布: 沖縄、奄美、徳之島、久米、石垣、西表、インド、インドネシア、台湾
国頭村の木

性状

沖縄の本格的な夏を告げ、甘い香りを放つ白い花が魅力です。自然の分布は沖縄島で沖縄市からやんばると呼ばれる国頭地域です。西表、石垣にも分布します。高さ20m直径50~100cmに達する常緑の高木です。樹皮は褐色で厚く、葉は長楕円形で長さ10cm内外、幅3~4cm、葉先はとがります。花は白色から淡紅色で、径3cmくらいで花期は5月です。花後は結実し、径2~3cmくらいに肥大します。

利用

樹皮を水の中で突き砕いて、その汁を布に吸わして、タイドプール等で魚を捕獲する魚毒(ささ)に使われていました。立派な用材、大木はくり船に使います。庭園、公園、街路樹として植えます。



名護城公園の5月はイジュの花の季節。特集してみました。



庭園樹利用



春、新芽が美しい

その他

熟し乾燥して割れた実は、ドライとして花材に使います。クリスマスリースの飾りとして最適。開花の最盛期、林道沿いの生育地の樹林下を歩くと、ジャスミンより強い芳香があり、散策が一層楽しくなります。この時期多いセリチョウ科アオバセリやアゲハチョウ科ジャコウアゲハが蜜を求めてやってきます。さらに様々な昆虫たちが花粉、蜜を求めて花に群れる光景が観察されます。

歌

あの伊集の花やあがきよらさ咲きゆりわぬも
伊集やとて咲かな 久高思里が乗りめしやいる舟や
伊集の木どやすが紺地染めて

くだか にしみぬすが ぬいみせる ふにや
いじゅぬ きどう やしが くるぬい うきてい クマ デンスナ
いじゅぬ きどう やしが くるぬい うきてい
久高の西銘の主(人名)が 乗りなざる船は
イジュの木であるが 黒塗りの(船を)浮かべている
イジュの木であるが 黒塗りの(船を)浮かべている



実



花は芳香がする

イベント情報 初夏のチョウ類自然観察会

■日 時/5月15日(土) 9:30~11:00
■場 所/名護城公園「管理事務所」前集合
■講 師/比嘉正一(学芸員) 参加料1000円

参加申込は 0980-52-7434



コノハチョウ

名護城公園ニュースレター **なんぐすく** 2021年5月号

名護城公園管理事務所 〒905-0012 沖縄県名護市名護5511

TEL(0980)52-7434 FAX(0980)52-7477 <https://nangukupark-osi.jp>

指定管理者 おきなわスポーツイノベーション協会 編集・発行:比嘉正一

